

第1章 総則

第2章 利用者

第3章 サービスと利用料金

第4章 利用者の義務

第5章 サービスの条件、内容変更、中断および停止

第6章 損害賠償

第7章 個人情報の保護

第8章 その他雑則

第1章 総則

(規約の適用)

第1条

1. 本規約は、社会起業大学を運営するリソウル株式会社（以下、「当校」といいます）がインターネット上で運営するeラーニングサービス（以下「本サービス」という）を第4条に規定する利用者（以下「利用者」という）が利用する場合の一切に適用されます。
2. 本サービスの利用申込者および利用者は、当校が利用を承認した時点で、本規約の内容を承諾しているものとみなされます。

(利用者への通知)

第2条

1. 当校から利用者への通知は、別段の定めのない限り、通知内容を電子メール、書面又は当校のホームページに掲載するなど、当校が適当と判断する方法により行います。
2. 前項の規定に基づき、当校から利用者への通知を電子メールの送信又は当校のホームページへの掲載の方法により行う場合には、利用者に対する当該通知は、それぞれ電子メールの送信又はホームページへの掲載がなされた時点から効力を生じるものとします。

(規約の変更)

第3条

1. 当校は利用者の了承を得ることなく本規約を変更することがあります。この場合、本サービスの利用条件は変更後の規約になります。
2. 変更後の規約は、前条の規定により利用者へ通知するものとし、別段の利用者からの異議申し立てがない限り通知日をもって利用者が同通知の内容に同意したものとみなします。

第2章 利用者

(利用者)

第4条

1. 利用者とは以下に該当する者をいいます。
  - (1) 当校に対し、当校のウェブサイトの申込みフォームから本サービスへの利用を申し込み、当校がこれを承

認した者。

2. 利用者は、当校が利用を承認した時点で本規約の内容を全て承諾しているものとみなします。

(利用者の単位)

1. 当校は、原則として利用者 1 名ごとに本サービスを提供します。特定者が複数の利用者を代表して契約することはできません。

(利用の承認と不承認)

## 第 6 条

1. 当校は、別途定める方法にて利用申込を受け付け、必要な審査・手続等を経た後に利用を承認します。

2. 当校は、利用申込者が以下のいずれかに該当する場合、その者の利用を承認しないことがあります。

- (1) 利用申込者が実在しない場合。
- (2) 利用申込者が既に利用者になっている場合。
- (3) 利用申込の際の申告事項に、虚偽の記載、誤記入または記入漏れがあった場合。
- (4) 利用申込者が過去に本規約の違反を行っている場合。
- (5) その他当校が不適切と判断した場合。

(変更の届出)

## 第 7 条

1. 利用者は、当校への届出内容に変更があった場合、速やかに当校所定の方法で変更の届出をするものとします。

2. 前項の届出がなかったことにより利用者が不利益を被った場合、当校は一切その責任を負いません。

3. 利用者の姓、生年月日等、基本的に変更の必要がない項目に関しては、婚姻による姓の変更等、当校が認めた場合を除いて原則的に変更できないものとします。

## 第 3 章 サービスと利用料金

(提供サービス)

### 第 8 条

1. 当校は、利用者に対しインターネットを通じて各種学習コースおよびそれに付帯するサービスを提供します。

(サービスの利用料金)

### 第 9 条

1. 利用者は、本サービスを利用するにあたり当校が別途定める本サービスの利用料金を支払うものとします。

2. 利用料金は口座振替にて毎月 27 日に支払うものとします。利用者は当校から送付する口座振替依頼書に記入の上、当校に返送します。当校に書類到着確認後、初回引落日を利用者に通知します。

3. 申し込んだ日の次月分から料金が発生します。

4. 当校は利用者より支払われた料金を、いかなる事由によるも返還しないものとします。

5. 口座の残高不足等により、27 日の引き落としができなかった場合は、利用者は翌月 10 日までに、指定口座に利用金額を振込むものとします。

10 日までに入金が無い場合は、利用資格を取り消し、サービスの提供を停止致します。

振込手数料は利用者の負担とします。

(ID およびパスワードの発行)

#### 第 10 条

1. 当校は、利用申込者の利用を承認した場合、利用者に対し ID およびパスワードを発行します。
2. ID およびパスワードの発行をもって、当校と利用者間の本サービスに係る契約は有効に成立したものとします。

(サービスの利用の許諾)

#### 第 11 条

1. 当校は、利用者に対する ID およびパスワードの発行、利用期間の通知ならびに本サービスの利用許諾を電子メールの送信または当校が適当と判断する方法により通知します。

(サービスの解約)

#### 第 12 条

1. 退会は書面（退会申込書）をもっていつでも休止することができます。  
書面は休止する月の前々月末日までに [info@socialvalue.jp](mailto:info@socialvalue.jp) 宛に提出するものとします。

2. 月別退会時期は以下となります。

|               |     |                            |
|---------------|-----|----------------------------|
| 1 月末日までの書面提出  | ・・・ | 2 月末退会（最終引き落とし 1 月 27 日）   |
| 2 月末日までの書面提出  | ・・・ | 3 月末退会（最終引き落とし 2 月 27 日）   |
| 3 月末日までの書面提出  | ・・・ | 4 月末退会（最終引き落とし 3 月 27 日）   |
| 4 月末日までの書面提出  | ・・・ | 5 月末退会（最終引き落とし 4 月 27 日）   |
| 5 月末日までの書面提出  | ・・・ | 6 月末退会（最終引き落とし 5 月 27 日）   |
| 6 月末日までの書面提出  | ・・・ | 7 月末退会（最終引き落とし 6 月 27 日）   |
| 7 月末日までの書面提出  | ・・・ | 8 月末退会（最終引き落とし 7 月 27 日）   |
| 8 月末日までの書面提出  | ・・・ | 9 月末退会（最終引き落とし 8 月 27 日）   |
| 9 月末日までの書面提出  | ・・・ | 10 月末退会（最終引き落とし 9 月 27 日）  |
| 10 月末日までの書面提出 | ・・・ | 11 月末退会（最終引き落とし 10 月 27 日） |
| 11 月末日までの書面提出 | ・・・ | 12 月末退会（最終引き落とし 11 月 27 日） |
| 12 月末日までの書面提出 | ・・・ | 1 月末退会（最終引き落とし 12 月 27 日）  |

(ID およびパスワードの停止)

#### 第 13 条

1. 当校は、利用申込の承認後であっても、当校が承認した利用者が本規約の規定に違反した場合、当該利用者に対する通知をもって、利用申込の承認を取り消し、発行済みの ID およびパスワードを停止することができます。

### 第 4 章 利用者の義務

(ID およびパスワードの管理責任)

#### 第 14 条

1. 利用者は、自己の ID およびパスワードの使用および管理について一切の責任を負うものとします。
2. 当校は、利用者の ID およびパスワードが第三者に使用されたことによって当該利用者が被る損害について、当該利用者の故意過失の有無にかかわらず一切責任を負いません。
3. 利用者は、ID およびパスワードが盗まれたり、第三者に使用されたりしていることを知った場合には、直ちに当校に申し出るものとし当校の指示に従うものとします。
4. 当該 ID およびパスワードによりなされた本サービスの利用は、当該利用者によりなされたものとみなし、当該利用者は利用料その他の債務の一切を負担するものとします。

(設備等の準備)

#### 第 15 条

1. 利用者は、本サービスを利用するために必要な通信機器、ソフトウェア、その他これらに付随して必要となる全ての設備を準備し、本サービスが利用可能な状態に置くものとします。
2. 利用者は、自己の費用と責任において、インターネットにより本サービスに接続するものとします。
3. 教材、プラグインソフトなどのダウンロードについては利用者の責任で実施するものとし、その結果生じる損害については利用者負担とします。

(自己責任の原則)

#### 第 16 条

1. 利用者は、自己の ID およびパスワードにより本サービスを利用してなされた一切の行為およびその結果について当該行為を自己がしたか否かを問わず責任を負います。
2. 利用者は、本サービスの利用に伴い第三者からの問合せ、クレーム等が通知された場合は自己の責任と費用負担をもって処理解決するものとします。
3. 利用者は、第三者の行為に対する要望、疑問もしくはクレームがある場合は、当該第三者に対し直接その旨を通知するものとし、その結果については自己の責任と費用負担をもって処理解決するものとします。
4. 利用者は、本サービスの利用により当校または第三者に対して損害を与えた場合、自己の責任と費用負担をもって損害を賠償するものとします。

(その他の禁止事項)

第 17 条 利用者は、本サービス上で以下の行為を行わないものとします。

- (1) ID およびパスワードを不正に使用する行為。
- (2) 本サービスを通じて、または本サービスに関連してコンピュータウィルス等の有害なプログラムを使用もしくは提供する行為。
- (3) コンテンツの全部または一部の修正およびコンテンツを基にした派生的制作物を作成する行為。
- (4) 当校の商標権等の知的財産権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為。
- (5) 本サービスを通じて入手したデータ、情報、文章、ソフトウェア等に関し、著作権法で認められた私的利用の範囲を超え複製、販売、出版等を行う行為。
- (6) 第三者の財産、プライバシーもしくは肖像権を侵害する行為、または侵害するおそれのある行為。
- (7) 第三者を差別もしくは誹謗中傷しまたは第三者の名誉もしくは信用を毀損する行為。

- (8) 犯罪的行為または犯罪的行為に結び付く行為、もしくはそのおそれのある行為。
- (9) 性風俗、宗教、政治に関する活動。
- (10) 上記各号の他、法令、本規約もしくは公序良俗に違反する行為、本サービスの運営を妨害する行為、当校の信用を毀損、もしくは財産を侵害する行為、または当校に不利益を与える行為。
- (11) 上記各号のいずれかに該当する行為を助長する行為。
- (12) その他、当校が不適切と認める行為。

(利用資格の取り消し)

## 第 18 条

1. 利用者が前条の項目に該当する場合、当校は事前に通知することなく直ちに当該利用者の利用資格を取り消すことができるものとします。
2. 利用者が毎月 10 日までに利用金額を支払わない場合は、当校は事前に通知することなく直ちに当該利用者の利用資格を取り消すことができるものとします。
3. 当校は、前項の措置を取ったことにより当該利用者が本サービスを利用できず、これにより損害が発生したとしてもいかなる責任も負わないものとします。

## 第 5 章 サービスの条件、内容変更、中断および停止

(サービス内容等の変更)

### 第 19 条

1. 当校は、利用者への事前の通知なくして本サービスの内容、名称を変更することがあります。

(サービスの一時的な中断)

### 第 20 条

1. 当校は、以下のいずれかの事由が生じた場合には、利用者に事前に通知することなく一時的に本サービスを中断することがあります。
  - (1) 本サービス用設備等の保守を定期的または緊急に行う場合。
  - (2) 火災、停電等により本サービスの提供ができなくなった場合。
  - (3) 地震、噴火、洪水、津波等の天災により本サービスの提供ができなくなった場合。
  - (4) 戦争、動乱、暴動、騒乱、労働争議等により本サービスの提供ができなくなった場合。
  - (5) その他、運用上または技術上当校が本サービスの一時的な中断が必要と判断した場合。

(サービス提供の中止)

### 第 21 条

1. 当校は、事前通知をした上で本サービスの全部または一部の提供を中止することがあります。ただし、事前通知について緊急やむを得ない場合はこの限りではありません。
2. 当校は、前条またはその他の事由により本サービスの提供の遅延または中断等が発生したとしても、これに起因する利用者または第三者が被った損害について一切責任を負わないものとします。

## 第 6 章 損害賠償

(損害賠償の範囲)

## 第 22 条

1. 当校は、当校の責に帰すべき事由により、この規約に基づく債務を履行しなかった場合、当該不履行により利用者に現実に発生した損害につき、当該損害の直接の原因となった e ラーニングの利用料金相当額を限度として、賠償責任を負うものとします。ただし、当校の責に帰することができない事由から生じた損害、当校の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、逸失利益については、当校は賠償責任を負わないものとします。

### (免責)

第 23 条 当校は、前条に定める場合を除き、利用者が本サービスの利用に関して被った損害については、債務不履行責任、不法行為責任、その他の法律上の責任を問わず賠償の責任を負わないものとします。

## 第 7 章 個人情報の保護

### (個人情報の定義)

## 第 24 条

1. この利用規約において個人情報とは、利用者が本サービスの利用申込時に当校に届け出た利用者の氏名、メールアドレス、住所等の情報をいいます。

### (個人情報の利用目的)

## 第 25 条

1. 当校は、個人情報につき、本サービスの円滑な提供、利用者の管理、利用料金の請求ならびにサービスの向上を目的とした調査、検討、企画等の目的のためにのみ利用するものとし、その他の目的には一切使用しないものとします。

### (個人情報の取り扱い)

## 第 26 条

1. 当校は、本サービスによる個人情報を、当校の「プライバシーポリシー」準じて管理するものとします。
2. 当校は、当校の責任において、個人情報を、不正な使用、アクセス、開示、改変又は破棄から合理的な方法で保護するものとし、セキュリティ保護のために、アクセス管理、その他の方法を適宜使用するものとします。
3. 当校は、当校の責任において、事故の拡大防止や収拾のために必要な合理的措置を講じるものとします。尚、当校の責に帰すべき事由による不履行に起因して、個人情報に関する事故が生じた場合、当校はその責任を負うものとします。ただし、当校の責に帰することができない事由から生じた損害、当校の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害および逸失利益については、当校は責任を負わないものとします。

### (第三者への開示)

## 第 27 条

1. 当校は、事前に利用者から同意を得た場合もしくは法令の規定に基づき開示を求められた場合を除き、個人情報を第三者に開示、漏洩しないものとします。
2. 前項にかかわらず、当校は、本サービスの一環として、Q&A 対応、システム運用等の作業の一部を第三者（以下「委託先」という）に委託する場合は、本章に定めるのと同等の義務を当該委託先に課したうえで、当該委託先に対し個人情報を開示できるものとします。

## 第8章 その他雑則

### (秘密保持義務)

#### 第28条

1. 利用者および当校は、相手方の書面による承諾なくして、本契約に関連して相手方から開示された相手方固有の技術上、販売上その他業務上の秘密を、本契約期間中はもとより、本契約終了後も第三者に対しては開示、漏洩しないものとします。
2. 前項にかかわらず、利用者および当校は、裁判所の決定、行政機関等の命令・指示等により秘密情報の開示を要求された場合または法令等に定める場合は、必要な範囲内と認められる部分のみを開示することが出来るものとします。
3. 第1項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当する情報は秘密情報から除外するものとします。
  - (1) 開示の時点で既に公知のもの、または開示後情報を受領した当事者の責によらずして公知となったもの
  - (2) 開示を行った時点で既に相手方が保有しているもの
  - (3) 第三者から秘密保持義務を負うことなく正当に入手したもの
  - (4) 相手方からの開示以降に開発されたもので、相手方からの情報によらないもの

### (知的財産権)

#### 第29条

1. 本サービスを提供するためのシステムおよび本サービスにおいて、当校が利用者に提供する一切の著作物に関する著作権および著作者人格権ならびにそれに含まれるノウハウ等の知的財産権は、当校またはその供給者に帰属します。
2. 利用者は、前項に定める著作物等を、以下の通り取り扱うものとします。
  - (1) 本契約にしたがって本サービスを利用するためにのみ使用すること
  - (2) 複製、改変、頒布等を行わないこと
  - (3) 営利目的の有無にかかわらず、第三者に貸与、譲渡、担保設定等しないこと
  - (4) 当校またはその供給者が表示した著作権・商標等を削除または変更しないこと

### (権利義務譲渡の禁止)

#### 第30条

1. 利用者は、利用者として有する権利又は義務の一部又は全部を第三者に譲渡、売買、名義変更、質権の設定その他の担保に供する等の行為はできないものとします。

### (協議等)

#### 第31条

1. 本サービスに関連して利用者と当校との間で紛争が生じた場合には、当該当事者がともに誠意をもって協議するものとします。

### (合意管轄)

#### 第32条

1. 利用者と当校の間で訴訟の必要が生じた場合、東京地方裁判所を利用者と当校の第一審の専属的合意管轄裁

判所とします。

### 第 33 条

1. 本契約の成立、効力、履行および解釈に関する準拠法は、日本国法とします。

本規約は、2013 年 1 月 1 日から適用するものとする。